

「建築のたまご温めます2005」

住環境デザイン学科の学生が2年連続コンペに入賞

広島の家メーカーであるトータテハウジング社が、創立30周年を記念して広島県内5大学の学生を対象に企画した、建築家を目指す学生を応援する産学協同の設計コンペ（最優秀作品は実際に家を建築します）に、本学から12件応募した中で住環境デザイン学科川本先生ゼミの（小倉+瀬戸升案）が入選しました。

瀬戸升未来さん

小倉栄司さん

「学生最後の年でギリギリ参加出来て大変良かったと思っています。コンペに参加することで、自分たちの勉強不足など、反省する点は多かったのですが、逆に良い点も多く、他大学の学生と接する機会などもあり、良い結果が出せたのではないかと考えています。開設間もない学科ですが、色々な場に出ていき、広島国際大学の歴史が出来ることを嬉しく思います」

「自分たちの作品が、学外で評価していただけるというのはとてもうれしく、自信につながります。審査が終了した後日に、最終選考の10案が公開されていたので見学に行ったのですが、他大学のスキルにただただ圧倒されてしまい、住宅の考え方から、空間の捉え方、プレゼンテーションまで、かなりリセスのいいものばかりでした。自分たちが選ばれたというのは、正直に戸惑いもあり、また、なぜ優秀作品には選ばれなかったのかなど、大いに反省することが出来たことが一番の収穫物になったと思います。いつもの課題とは違い、オマケ(1万円)がいただけただので、初体験の感動でした」



川本先生は「結果を見ると、やはり伝統校の壁は厚く力及ばずの感もありますが、応募70件の中から1案でも入選したことは本学にとっても（もちろん本人にとっても）名誉なことだと思います。住環境デザイン学科では一昨年初、インテリアコンペに入賞した4年生の福元さんに続く快挙です」と笑顔で答えられていました。

● 審査員特別賞：広島国際大学「作品名：合間 [aima]」（住環境デザイン学科3年小倉栄司+住環境デザイン学科4年瀬戸升未来さん）

* 審査風景の様子を見ることが出来ます。
トータテハウジングのHP=<http://www.totate.co.jp/housing/>

会社説明会イン広国大開催

広国大生を積極的に採用したい企業の人事採用担当者が、呉キャンパス（2月15日～17日）、東広島キャンパス（2月21日～23日）で会社説明会を実施しました。今回が初めての開催でしたが、両キャンパス合わせ幅広い業種から104社の参加があり、企業への就職を希望する医療福祉・人間環境・社会環境科学部の学生が6日間で延べ485名参加しました。参加学生は各企業ブースを訪問し、事業内容や採用試験などの説明を熱心に聞き入り、就職活動に弾みをつけることができました。

サービス接遇検定団体優秀賞を受賞！

サービス接遇の技能検定を実施している財団法人実務技能検定協会では、その年度の最も優秀な団体に対して、文部科学大臣奨励賞、団体優秀賞および団体協力賞をそれぞれ授与しています。このたび平成17年度のサービス接遇実務検定団体優秀賞に本学が選ばれ、2月27日（月）に東京で表彰式があり、賞状が授与されました。受験した学生の皆さんが日頃から努力を積み重ねたことによる結果です。今後も引き続き、様々なエクステンション講座を実施していき、皆さんのスキルアップ&キャリアアップを応援します。



『キャリア開発』科目が開講しました！

人間環境学部、医療福祉学部の2年生を対象に、「キャリア開発Ⅰ」（前期）、「同Ⅱ」（後期）を開講します。目標と自信を持って、自分らしく生き活きと社会で活躍するために不可欠な、気づきと学びの講義です。積極的な履修により、望みどおりの人生を手に入れよう！

